

2025 年度決算について

2026 年 4 月 30 日

東京電力ホールディングス株式会社

当社は、本日、2025 年度[2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日]の連結業績についてとりまとめました。

売上高は、販売電力量が減少したことなどにより、前年度比 4,818 億円減の 6 兆 3,285 億円となりました。

経常損益は、販売電力量が減少したものの、燃料費等調整制度の期ずれ影響が好転したことに加え、継続的な収支改善に努めたことなどにより、前年度比 1,628 億円増の 4,173 億円の利益となりました。

また、特別利益に関係会社株式売却益を 1,030 億円、原賠・廃炉等支援機構資金交付金 818 億円を計上した一方、特別損失に災害特別損失 9,138 億円、原子力損害賠償費 827 億円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純損益は 4,542 億円の損失となりました。

(単位：億円)

	当年度 (A)	前年度 (B)	比較	
			A-B	A/B (%)
売上高	63,285	68,103	△ 4,818	92.9
営業損益	3,376	2,344	1,032	144.0
経常損益	4,173	2,544	1,628	164.0
特別損益	△ 8,117	△ 557	△ 7,560	—
親会社株主に帰属する 当期純損益	△ 4,542	1,612	△ 6,155	—

【セグメント別の経常損益】

2025 年度のセグメント別の経常損益については、以下のとおりです。

- 東京電力ホールディングス株式会社の経常損益は、受取配当金が増加したことなどにより、前年度比 1,796 億円増の 1,289 億円の利益となりました。
- 東京電力フュエル&パワー株式会社の経常損益は、JERA において燃料調達価格影響や海外・再エネ発電事業利益が増加したことなどにより、前年度比 256 億増の 833 億円の利益となりました。
- 東京電力パワーグリッド株式会社の経常損益は、需給調整に係る費用が減少したことなどにより、前年度比 267 億円増の 817 億円の利益となりました。

- ・ 東京電力エナジーパートナー株式会社の経常損益は、販売電力量が減少したことや、調達単価が増加したことなどにより、前年度比 329 億円減の 2,549 億円の利益となりました。
- ・ 東京電力リニューアブルパワー株式会社の経常損益は、卸電力販売が減少したことなどにより、前年度比 132 億円減の 403 億円の利益となりました。

(単位：億円)

	当年度 (A)	前年度 (B)	比 較	
			A-B	A/B (%)
経 常 損 益	4,173	2,544	1,628	164.0
東京電力ホールディングス	1,289	△ 507	1,796	—
東京電力フュエル&パワー	833	577	256	144.4
東京電力パワーグリッド	817	549	267	148.8
東京電力エナジーパートナー	2,549	2,879	△ 329	88.6
東京電力リニューアブルパワー	403	536	△ 132	75.3

【2026 年度業績予想】

2026 年度の業績予想については、現時点において中東情勢等の影響を受け、燃料価格等の見通しが不透明であり、具体的な業績予想をお示しできる状況にないことから、未定としております。今後、お示しできる状況となった段階で、お知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
 東京電力ホールディングス株式会社
 広報室 経営報道グループ 03-6373-1111 (代表)

2025年度決算概要

2026年4月30日

東京電力ホールディングス株式会社

※ 本資料に記載の数値は、端数処理の関係で合計等が一致しない場合がある

1. 連結決算の概要

【2025年度決算のポイント】

- **売上高**は、販売電力量が減少したことなどにより減収
- **経常損益**は、販売電力量が減少したものの、燃料費等調整制度の期ずれ影響が好転したことに加え、継続的な収支改善に努めたことなどにより増益
- **当期純損益**は、災害特別損失の計上などにより減益

(単位: 億円)

	2025年度	2024年度	比較	
			増減	比率(%)
売上高	63,285	68,103	△ 4,818	92.9
営業損益	3,376	2,344	+ 1,032	144.0
経常損益	4,173	2,544	+ 1,628	164.0
特別損益	△ 8,117	△ 557	△ 7,560	—
親会社株主に帰属する 当期純損益	△ 4,542	1,612	△ 6,155	—

(参考) 収支諸元表

販売電力量

(単位: 億kWh)

	2025年度	2024年度	比較	
			増減	比率(%)
総販売電力量	2,132	2,286	△ 154	93.3
小売販売電力量 ※1	1,719	1,872	△ 152	91.9
卸販売電力量 ※2	413	414	△ 1	99.7

※1 EP連結(EP・PinT)とPG(最終保障供給・島嶼)の合計

※2 EPとPG(地帯間含む)とRP連結(RP・東京発電)の合計(間接オークション除き)

エリア需要

(単位: 億kWh)

	2025年度	2024年度	比較	
			増減	比率(%)
エリア需要	2,683	2,675	+ 8	100.3

為替/CIF

	2025年度	2024年度	増減
為替レート(インターバンク)	150.7 円/ドル	152.6 円/ドル	△ 1.9 円/ドル
原油価格(全日本CIF)	71.4 ドル/バレル ※3	82.4 ドル/バレル	△ 11.0 ドル/バレル
原子力設備利用率	1.1 %	—	+ 1.1 %

※3 2025年度の原油価格は2026年4月22日公表の速報値

2. セグメント別の概要

(単位:億円)

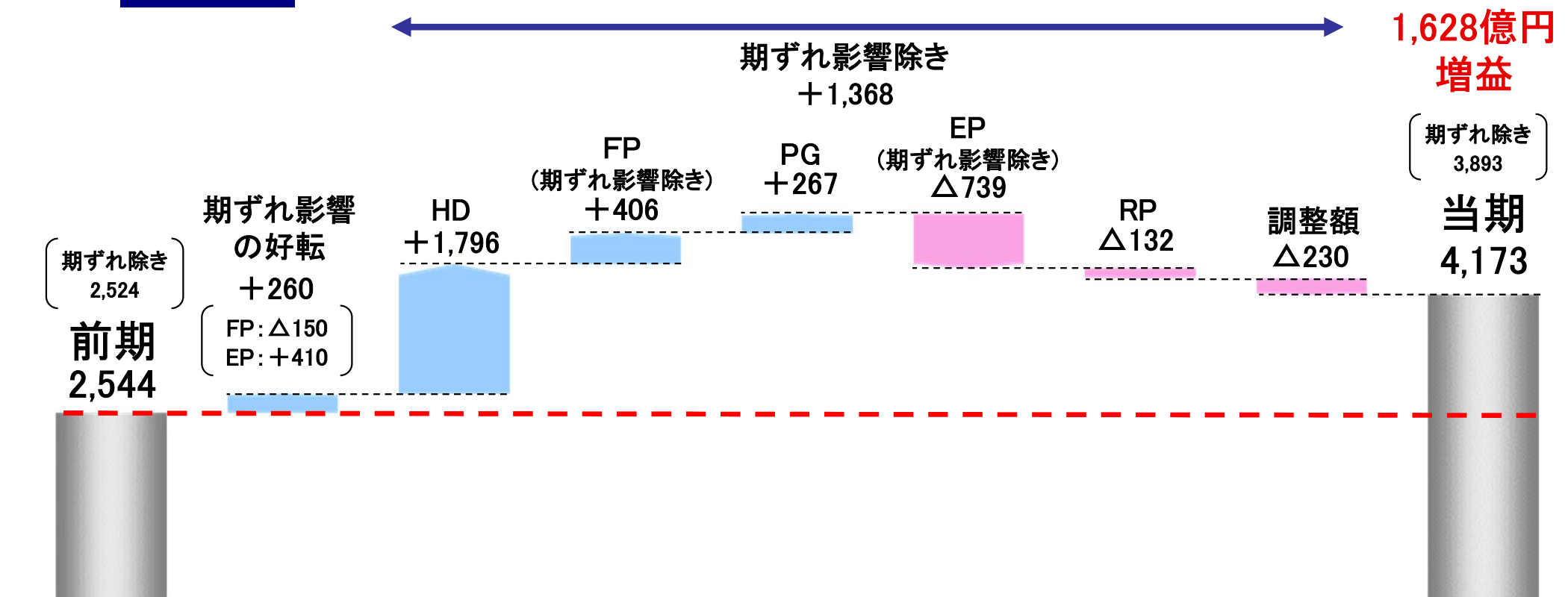
	2025年度	2024年度	比較	
			増減	比率(%)
売上高	63,285	68,103	△ 4,818	92.9
東京電力ホールディングス (HD)	8,268	7,962	+ 306	103.8
東京電力燃料&パワー (FP)	37	37	△ 0	97.9
東京電力パワーグリッド (PG)	22,943	23,452	△ 508	97.8
東京電力エナジーパートナー (EP)	49,896	55,598	△ 5,701	89.7
東京電力リニューアブルパワー (RP)	1,892	2,121	△ 229	89.2
調整額	△ 19,752	△ 21,068	+ 1,316	—
経常損益	4,173	2,544	+ 1,628	164.0
期ずれ影響	280	20	+ 260	—
期ずれ影響除き	3,893	2,524	+ 1,368	154.2
東京電力ホールディングス (HD)	1,289	△ 507	+ 1,796	—
東京電力燃料&パワー (FP)	833	577	+ 256	144.4
期ずれ影響	50	200	△ 150	25.0
期ずれ影響除き	783	377	+ 406	207.6
東京電力パワーグリッド (PG)	817	549	+ 267	148.8
東京電力エナジーパートナー (EP)	2,549	2,879	△ 329	88.6
期ずれ影響	230	△ 180	+ 410	—
期ずれ影響除き	2,319	3,059	△ 739	75.8
東京電力リニューアブルパワー (RP)	403	536	△ 132	75.3
調整額	△ 1,720	△ 1,490	△ 230	—

3. セグメント別のポイント

- HD: 受取配当金の増加などにより**増益**
- FP: 燃料調達価格影響や海外・再エネ発電事業利益の増加などにより**増益**
- PG: 需給調整に係る費用の減少などにより**増益**
- EP: 販売電力量の減少や調達単価の増加などにより**減益**
- RP: 卸電力販売の減少などにより**減益**

(参考) **経常損益** 期ずれ影響・期ずれ影響除き

(単位: 億円)



4. 連結特別損益

(単位:億円)

	2025年度	2024年度	比較
特別利益	1,849	873	+ 976
関係会社株式売却益	※1 1,030	—	+ 1,030
原賠・廃炉等支援機構 資金交付金	※2 818	873	△ 54
特別損失	9,966	1,430	+ 8,536
災害特別損失	※3 9,138	626	+ 8,512
原子力損害賠償費	※4 827	803	+ 24
特別損益	△ 8,117	△ 557	△ 7,560

※1 株式会社関電工等の株式譲渡による譲渡益

※2 2026年1月9日及び2026年3月13日に資金援助額変更申請

※3 東北地方太平洋沖地震により被災した資産の復旧等に要する見積り増

2025年7月23日に開催された原子力損害賠償・廃炉等支援機構の燃料デブリ取り出し工法評価小委員会において、燃料デブリ取り出しに係る準備作業のあり方が示されたことなどを踏まえた、新たに見込まれる取り出し準備の作業費用等

※4 出荷制限指示等による損害、風評被害および間接損害等その他に係る見積額の算定期間延長による増加等

5. 連結財政状態

- 総資産残高は、流動資産が減少した一方、固定資産の増加により 5,886億円増加
- 負債残高は、災害損失引当金の増加などにより 9,563億円増加
- 純資産残高は、親会社株主に帰属する当期純損失の計上などにより 3,677億円減少
- 自己資本比率は、3.3ポイント悪化

2025年3月末 BS

資産 14兆9,869億円	負債 11兆2,008億円
自己資本比率 25.1%	純資産 3兆7,861億円

負債の増
+9,563億円

- ・災害損失引当金 +6,455億円
- ・特定原子力施設炉心等
除去準備引当金 +2,209億円
- ・有利子負債 +1,240億円
- ・買掛金 Δ 750億円

純資産の減
 Δ 3,677億円

- ・その他の包括利益累計額
+840億円
- ・親会社株主に帰属する
当期純損失 Δ 4,542億円

3.3ポイント悪化

2026年3月末 BS

資産 15兆5,756億円	負債 12兆1,572億円
自己資本比率 21.8%	純資産 3兆4,183億円

資産
 15兆5,756億円

資産の増
+5,886億円

- ・投資その他の資産
+2,543億円
- ・固定資産仮勘定
+2,536億円
- ・電気事業固定資産
+1,911億円
- ・流動資産
 Δ 1,138億円

自己資本比率
21.8%

【配当】

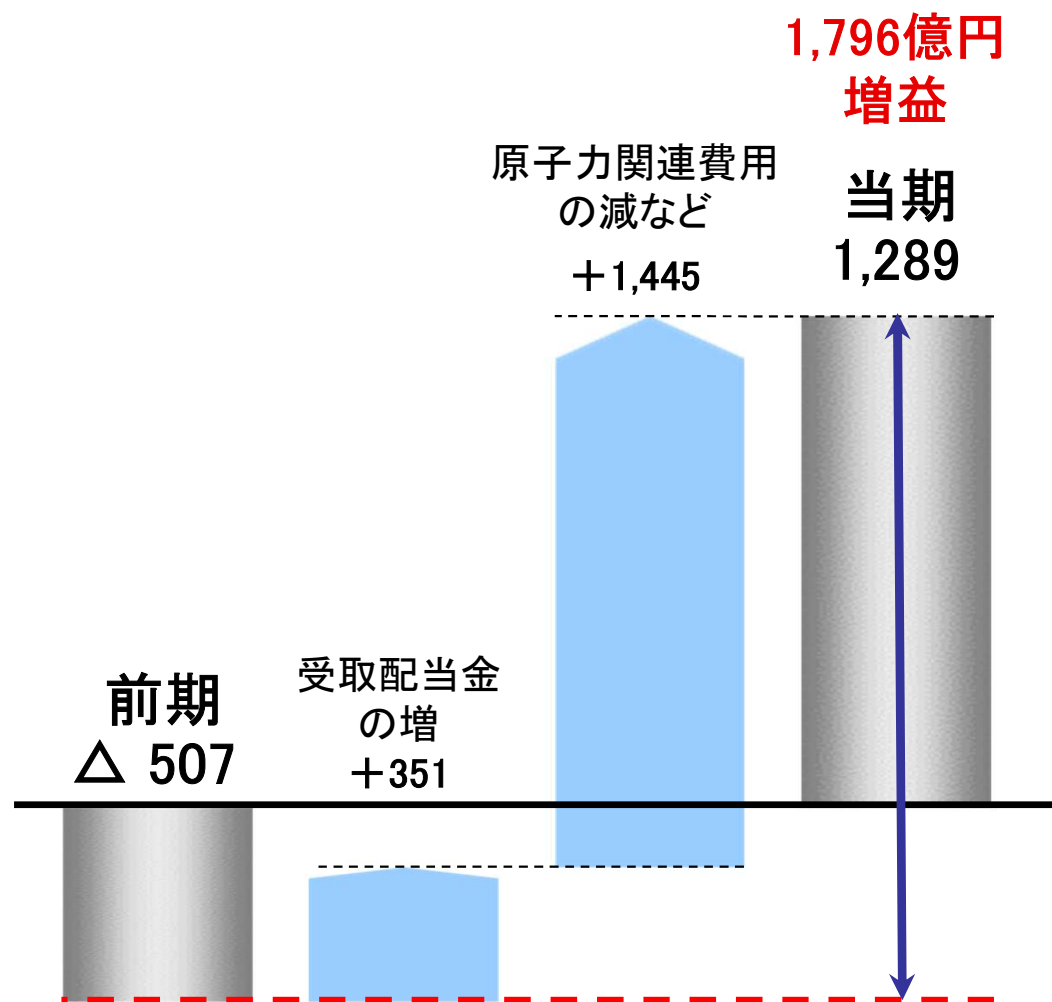
- 2025年度の期末配当は無配
- 2026年度の配当予想は、中間・期末ともに無配

【2026年度業績予想】

- 未定

経常損益

(単位: 億円)



収支構造

収益は、配当収入や廃炉等負担金収益、経営サポート料や原子力の卸電力販売など。費用は、主に原子力発電設備の修繕費や減価償却費、原子力損害賠償・廃炉等支援機構への一般負担金、特別負担金など。

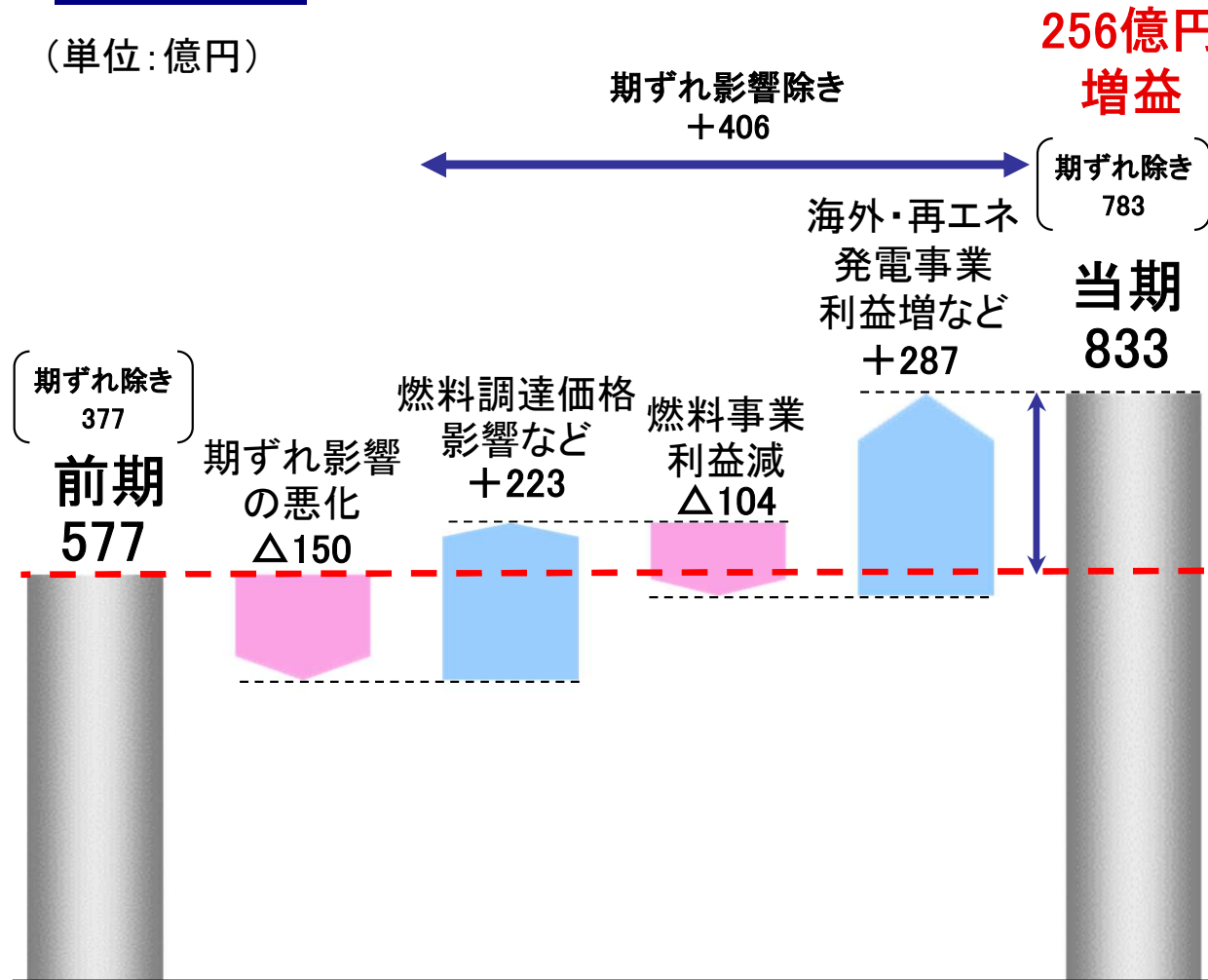
経常損益

(単位: 億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	1,629	1,516	+ 113
4-9月	1,423	1,388	+ 34
4-12月	1,194	1,312	△ 117
4-3月	1,289	△ 507	+ 1,796

経常損益

(単位:億円)



収支構造

主な損益は、JERAの需給収支などによる持分法投資損益。

期ずれ影響(JERA持分影響)

(単位:億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	+ 220	+ 100	+ 120
4-9月	+ 330	+ 80	+ 250
4-12月	+ 120	+ 160	$\Delta 40$
4-3月	+ 50	+ 200	$\Delta 150$

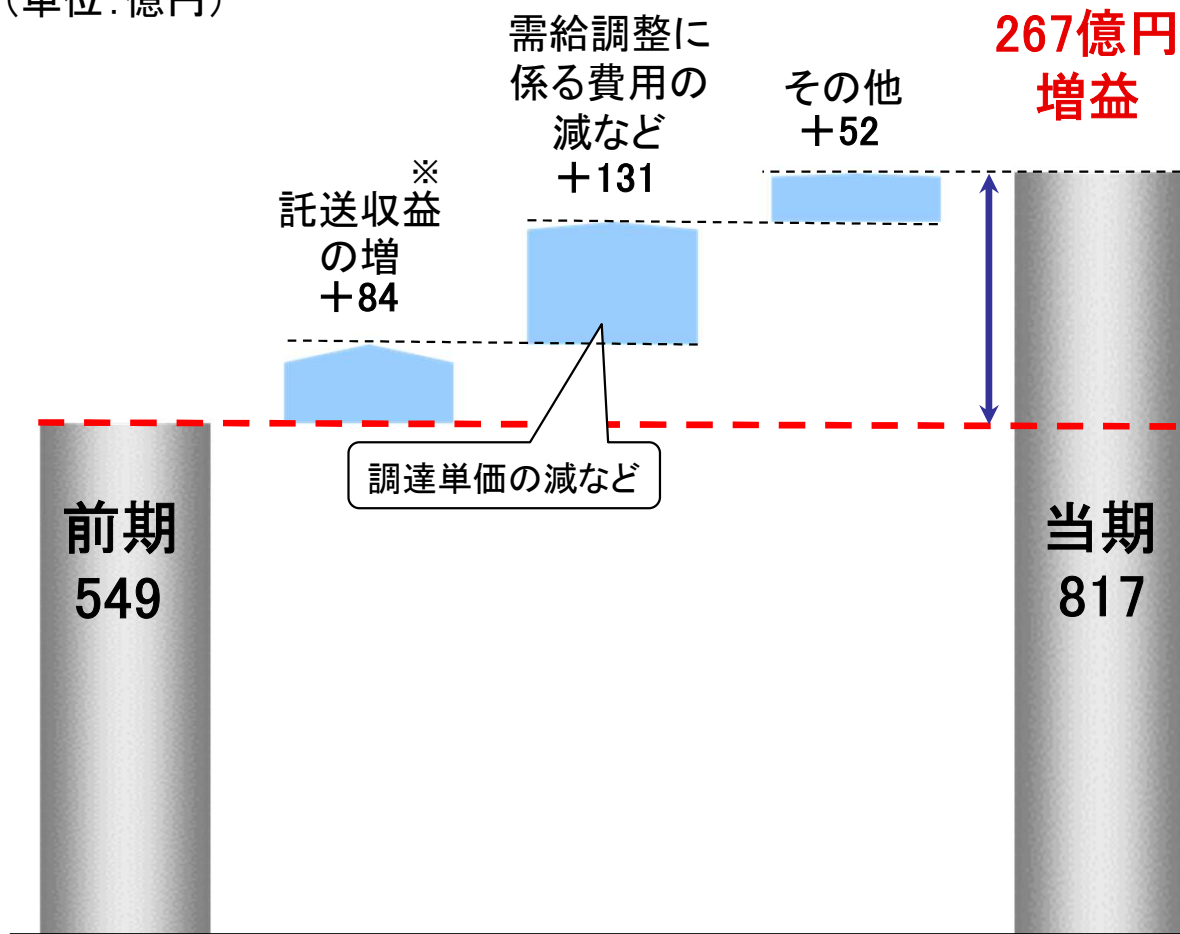
経常損益

(単位:億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	394	387	+ 6
4-9月	727	529	+ 197
4-12月	899	507	+ 392
4-3月	833	577	+ 256

経常損益

(単位: 億円)



※ 託送収益はインバランス収益の影響を除いている

収支構造

売上は、主に託送収益で、エリア需要によって変動。費用は、主に送配電設備の修繕費や減価償却費など。

エリア需要

(単位: 億kWh)

	2025年度	2024年度	増減
4-3月	2,683	2,675	+ 8

経常損益

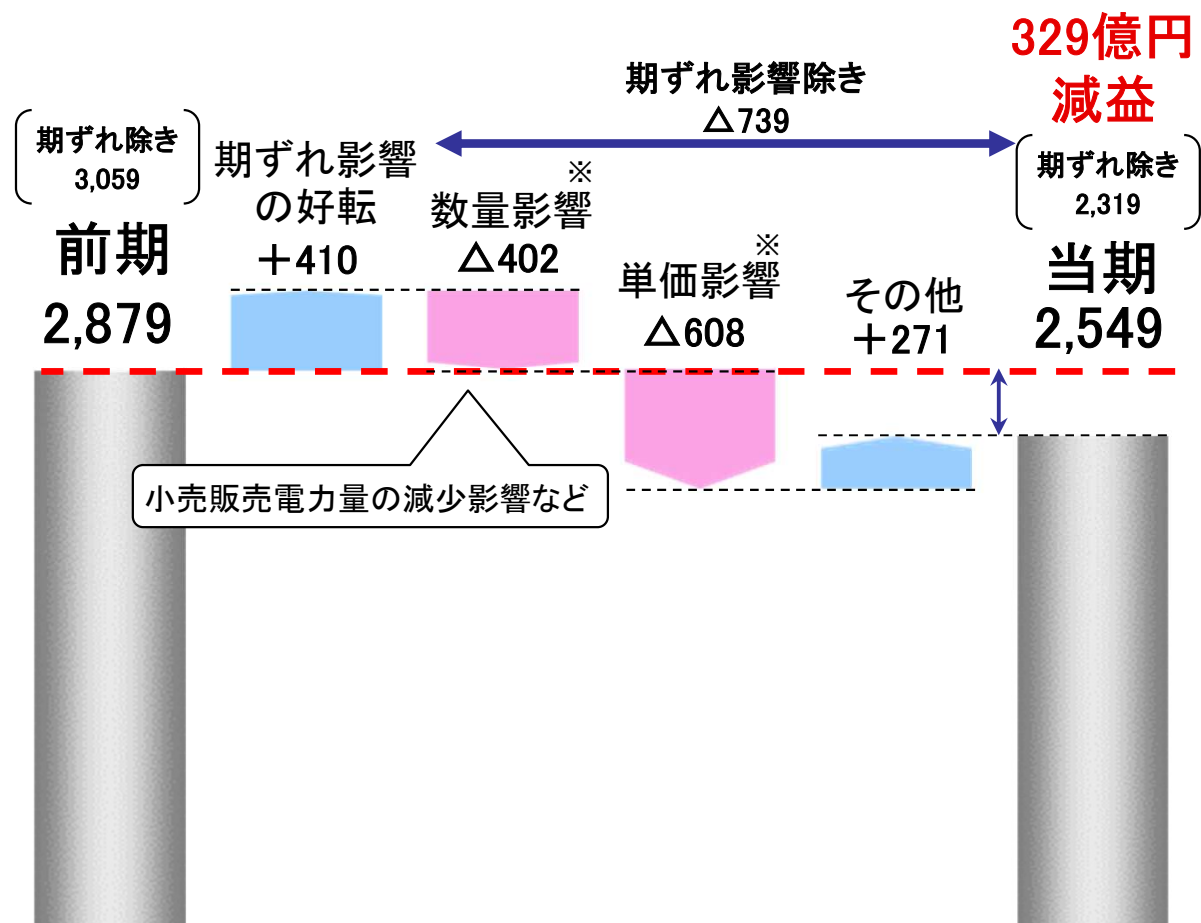
(単位: 億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	224	117	+ 107
4-9月	939	813	+ 125
4-12月	1,241	1,042	+ 198
4-3月	817	549	+ 267

(参考) EP前年同期比較

経常損益

(単位:億円)



※ 販売影響と調達影響の差引を示している

収支構造

売上は、主に電気料収入で、販売電力量によって変動。
費用は、主に購入電力料や接続供給託送料など。

小売販売電力量(EP連結) (単位:億kWh)

	2025年度	2024年度	増減
電灯	588	601	△ 13
電力	1,127	1,263	△ 136
合計	1,715	1,864	△ 149

競争要因△144、気温影響△0、その他△4

期ずれ影響 (単位:億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	+ 180	△ 10	+ 190
4-9月	+ 170	△ 390	+ 560
4-12月	+ 250	△ 280	+ 530
4-3月	+ 230	△ 180	+ 410

ガス件数(EP単体)

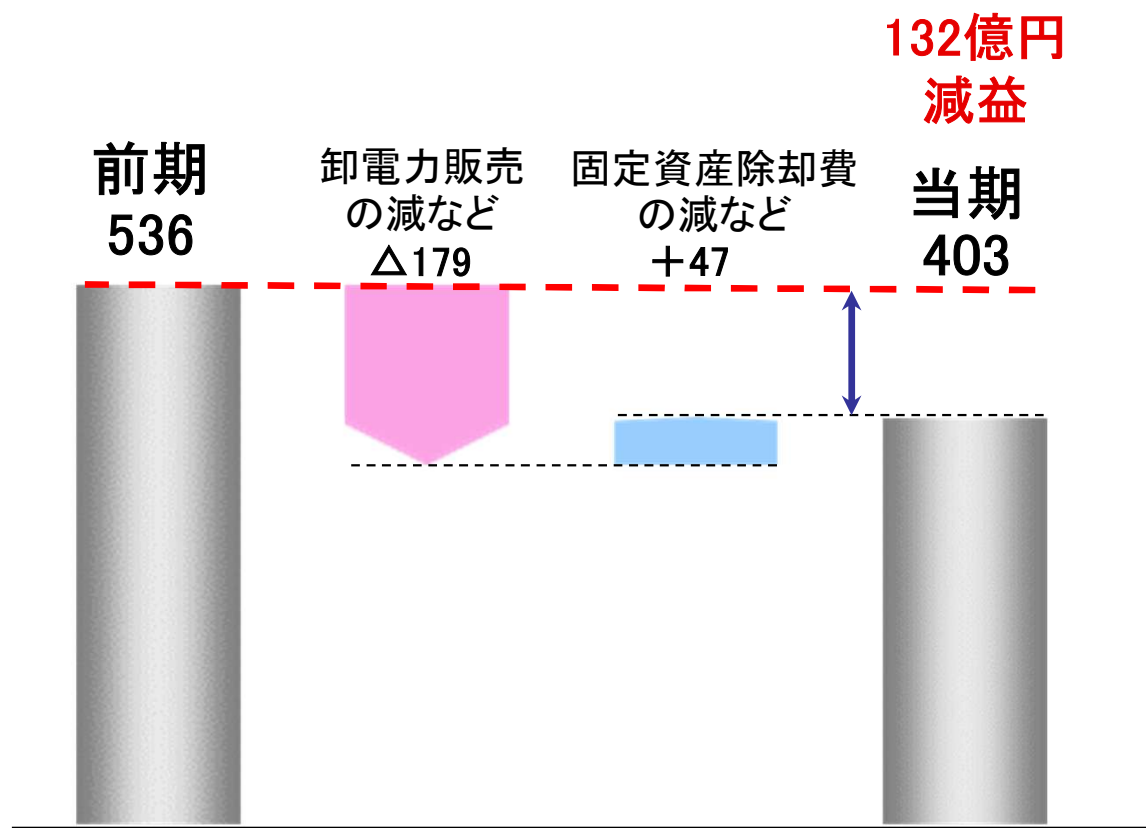
2026年3月末	2025年3月末
約151万件	約148万件

経常損益 (単位:億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	306	214	+ 91
4-9月	1,078	796	+ 282
4-12月	1,386	1,546	△ 160
4-3月	2,549	2,879	△ 329

経常損益

(単位: 億円)



収支構造

売上は、主に水力・新エネルギーの卸電力販売。費用は、主に減価償却費や修繕費。

出水率

(単位: %)

	2025年度	2024年度	増減
4-3月	92.7	98.1	$\Delta 5.4$

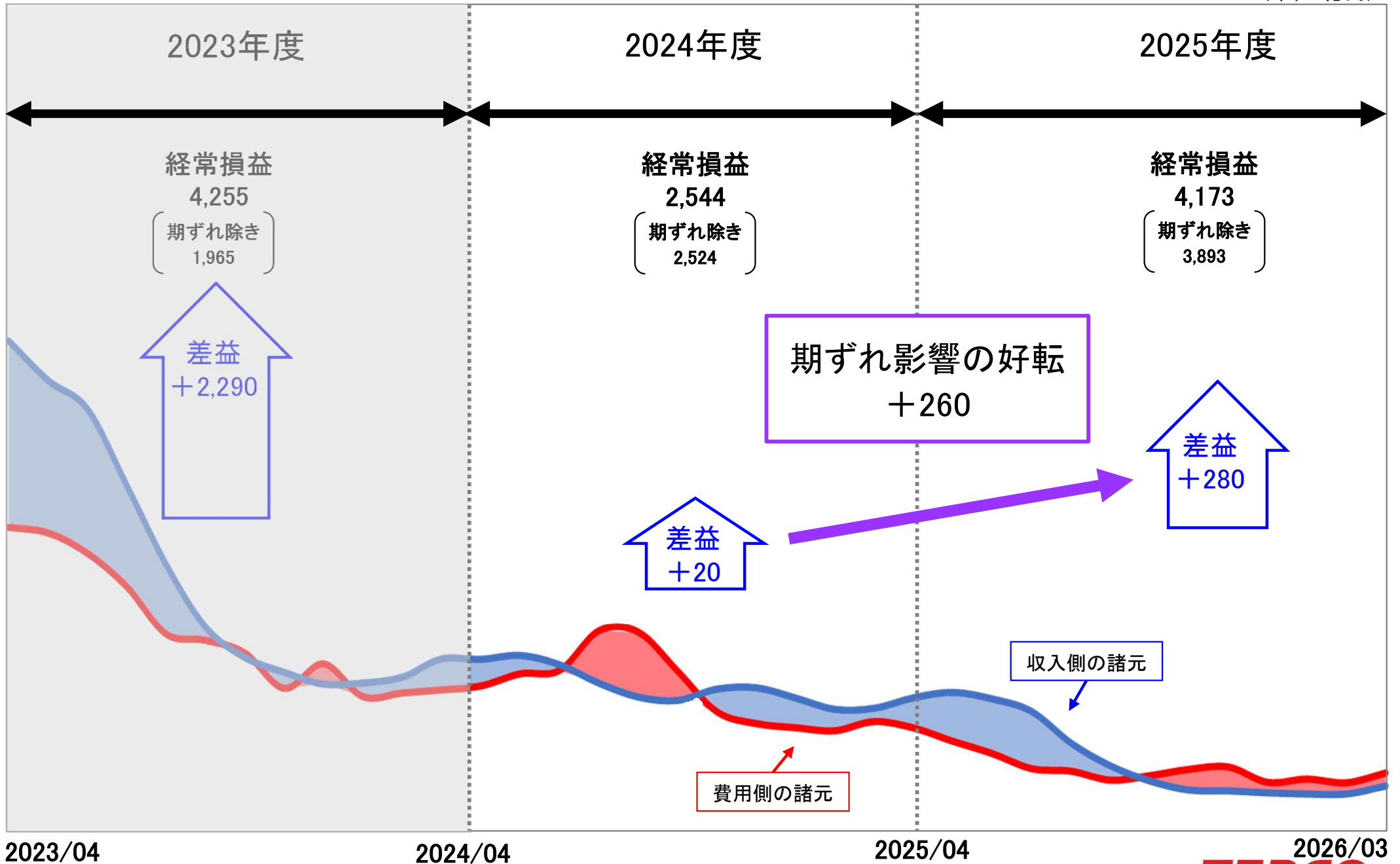
経常損益

(単位: 億円)

	2025年度	2024年度	増減
4-6月	235	201	+ 34
4-9月	433	403	+ 29
4-12月	459	515	$\Delta 56$
4-3月	403	536	$\Delta 132$

(参考) 期ずれ影響のイメージ

(単位: 億円)



2023/04

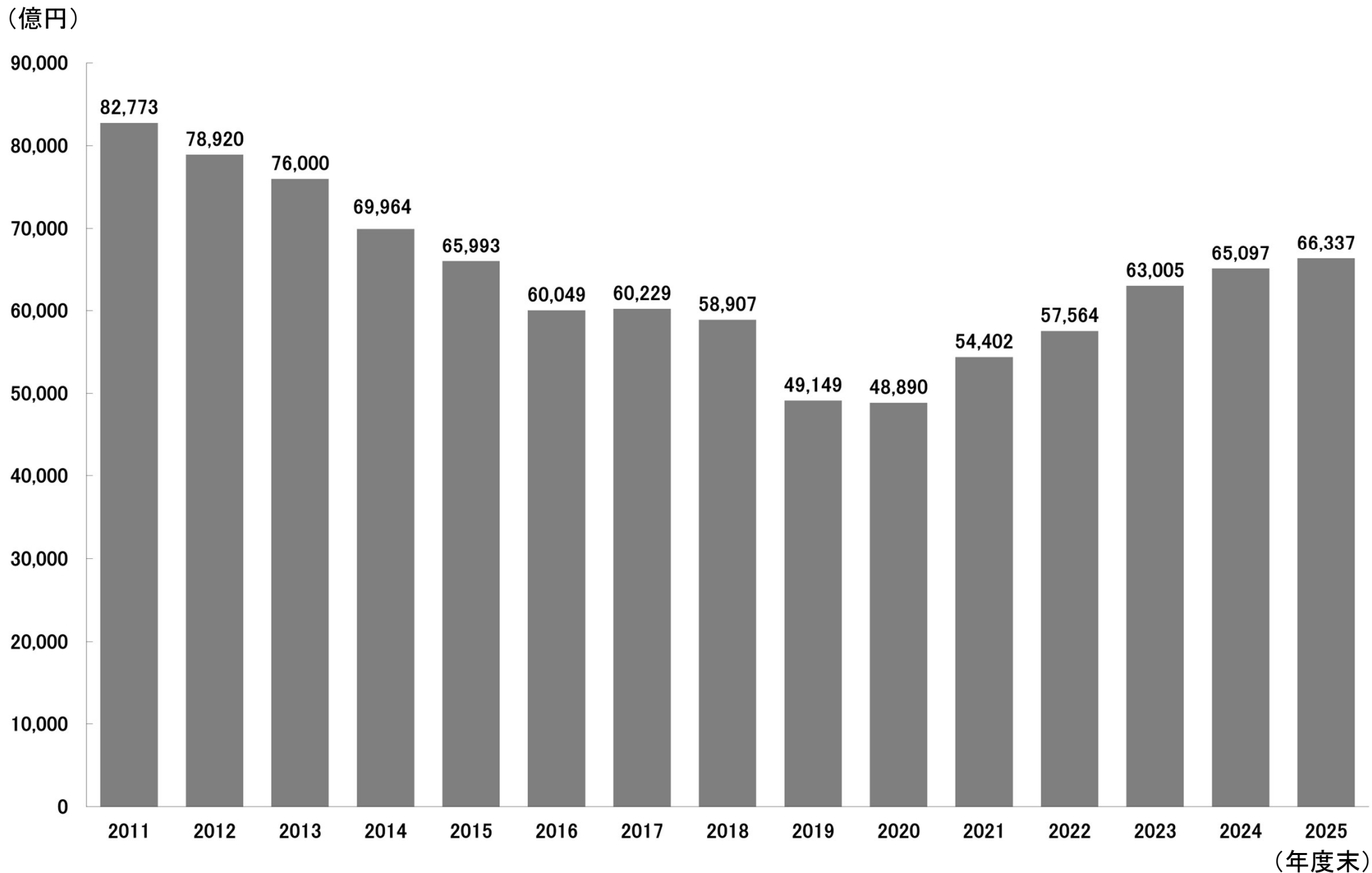
2024/04

2025/04

2026/03

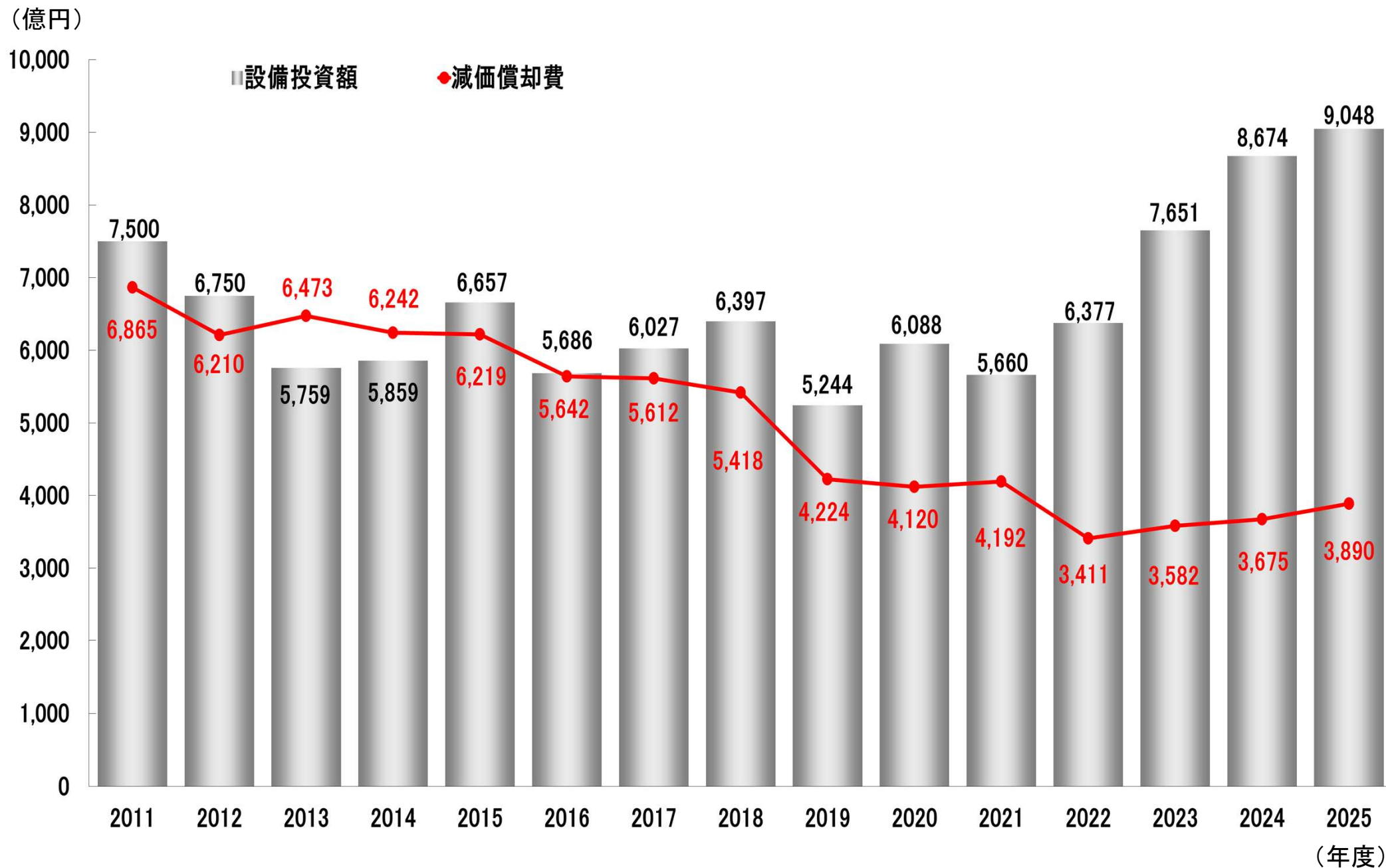


(参考) 有利子負債残高推移

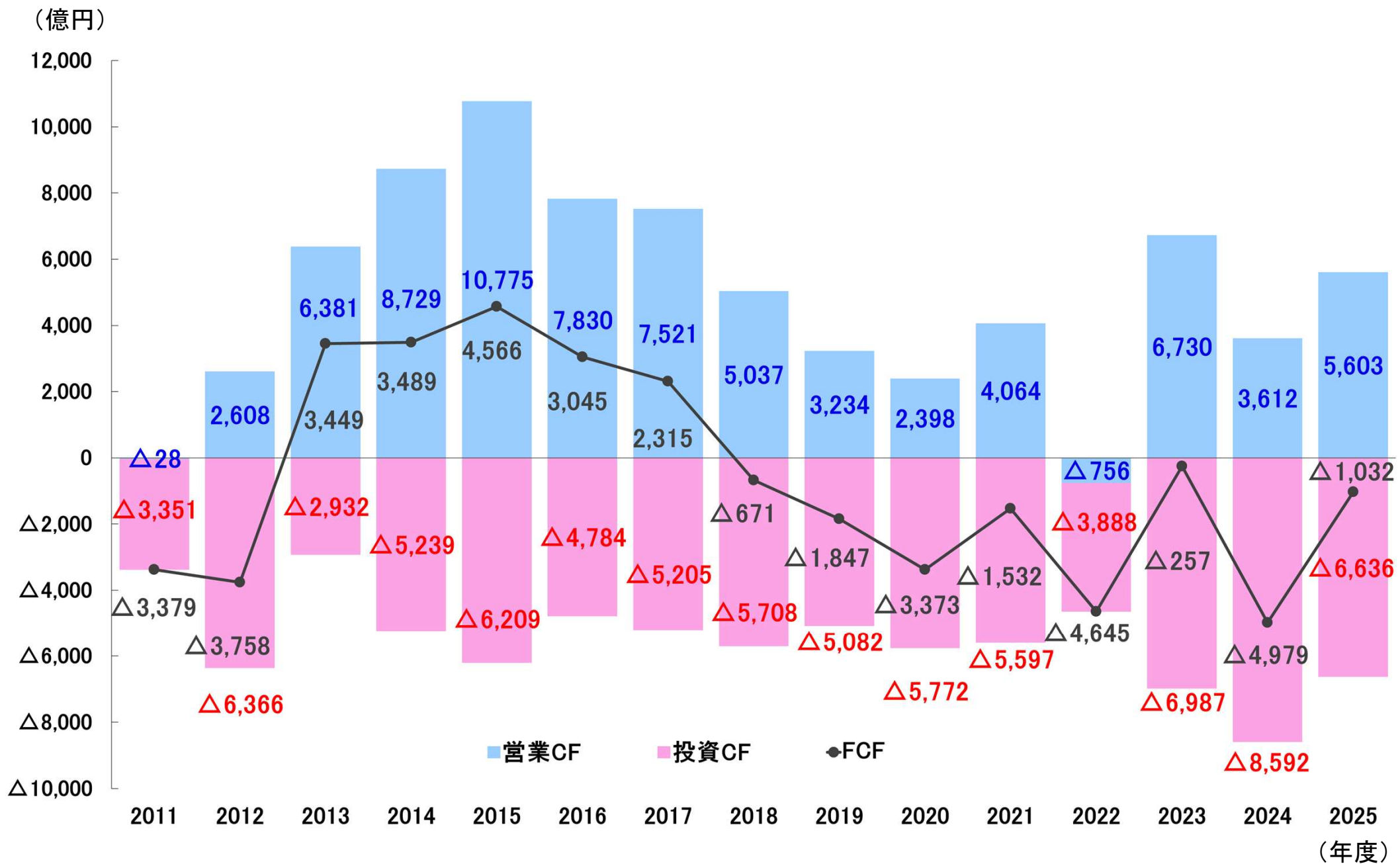


※2015年度までは旧東京電力単体、2016年度以降は連結の実績

(参考) 設備投資額、減価償却費推移



(参考) フリーキャッシュフロー推移



(参考) 2025年度業績予想比較

(単位: 億円)

	2025年度 (実績)	2025年度 (予想)	比較	
			増減	比率(%)
売上高	63,285	64,620	△ 1,335	97.9
営業損益	3,376	2,280	+ 1,096	148.1
経常損益	4,173	2,770	+ 1,403	150.6
特別損益	△ 8,117	△ 9,020	+ 903	—
親会社株主に帰属する 当期純損益	△ 4,542	△ 6,410	+ 1,868	—

(単位: 億kWh)

	2025年度 (実績)	2025年度 (予想)	比較	
			増減	比率(%)
総販売電力量	2,132	2,165	△ 33	98.5
小売販売電力量 ※1	1,719	1,720	△ 1	99.9
卸販売電力量 ※2	413	445	△ 32	92.8

※1 EP連結(EP・PinT)とPG(最終保障供給・島嶼)の合計

※2 EPとPG(地帯間含む)とRP連結(RP・東京発電)の合計(間接オークション除き)

(参考) 2025年度業績予想比較(収支諸元表)

エリア需要

(単位: 億kWh)

	2025年度 (実績)	2025年度 (予想)	比較	
			増減	比率(%)
エリア需要	2,683	2,678	+ 5	100.2

為替/CIF

	2025年度 (実績)	2025年度 (予想)	増減
為替レート(インターバンク)	150.7 円/ドル	148 円/ドル程度	+ 2.7 円/ドル程度
原油価格(全日本CIF)	71.4 ドル/バレル [※]	73 ドル/バレル程度	△ 1.6 ドル/バレル程度
原子力設備利用率	1.1 %	2 %程度	△ 0.9 %程度

※ 2025年度(実績)の原油価格は2026年4月22日公表の速報値

(参考) 2025年度業績予想比較(セグメント別の概要)

(単位:億円)

	2025年度 (実績)	2025年度 (予想)	比較	
			増減	比率(%)
売上高	63,285	64,620	△ 1,335	97.9
東京電力ホールディングス (HD)	8,268	8,110	+ 158	101.9
東京電力燃料&パワー (FP)	37	40	△ 3	92.5
東京電力パワーグリッド (PG)	22,943	23,600	△ 657	97.2
東京電力エナジーパートナー (EP)	49,896	50,370	△ 474	99.1
東京電力リニューアブルパワー (RP)	1,892	1,970	△ 78	96.0
調整額	△ 19,752	△ 19,470	△ 282	—
経常損益	4,173	2,770	+ 1,403	150.6
期ずれ影響	280	220	+ 60	127.3
期ずれ影響除き	3,893	2,550	+ 1,343	152.7
東京電力ホールディングス (HD)	1,289	700	+ 589	184.1
東京電力燃料&パワー (FP)	833	900	△ 67	92.6
期ずれ影響	50	150	△ 100	33.3
期ずれ影響除き	783	750	+ 33	104.4
東京電力パワーグリッド (PG)	817	600	+ 217	136.2
東京電力エナジーパートナー (EP)	2,549	1,610	+ 939	158.3
期ずれ影響	230	70	+ 160	328.6
期ずれ影響除き	2,319	1,540	+ 779	150.6
東京電力リニューアブルパワー (RP)	403	340	+ 63	118.5
調整額	△ 1,720	△ 1,380	△ 340	—